

鴨川市教育委員会 10月定例会会議録

1 日 時 平成27年10月21日(水) 開会 午後2時00分
閉会 午後3時28分

2 場 所 天津小湊支所2階会議室

3 出席委員 (1) 根本新太郎 (2) 村上修平 (3) 石井千枝
(4) 吉原里夏 (5) 野田 純

4 出席職員 (1) 庄司満治 (2) 石井利彦 (3) 吉田尚史
(4) 山口政美 (5) 羽田幸弘

5 委員報告

- ・吉原委員から、10月4日鴨川小学校「わかしお祭り」に参加したこと、天気もよく、子どもたちも楽しんでいると感じたこと、地区ごとの競技になっているが、地区の子どもの人数に偏りがあるため、人数の多い地区の子どもの中には参加種目が限られてしまう子どももいることが課題であり、見直しも必要だと感じたこと、お年寄りの参加も少なくなり、お年寄りを対象とした競技に対する人数集めが難しくなっていること、地域の方々の交流はとてもいいことなので、進め方を見直していくことが必要だと感じたこと、18日に子ども会のドッジホール大会に参加したこと、今年度から高学年が午後に実施されたこと、実力の差があり、日常の遊びの中に取り入れているとよいのではないかと感じたこと、そうすることにより参加人数も増えるのではないかと思ったこと等の報告がなされた。
- ・根本委員長から、9月30日の議会閉会日に出席したとの報告がなされた。

6 教育長報告

- ・9月30日、9月の定例議会が終了したこと、全議案が可決されたことの報告がなされた。また、10月3日に城西国際大学公開講座、亀田医療大学公開講座に参加したこと、4日には鴨川小を会場に実施された「わかしお祭り」に参加したこと、実行委員会制で行われていること、5日には多目的施設建設検討委員会の第2回の会議が行われたこと、7日には市内小学校陸上記録会が開催されたこと、男子ソフトボール投げで久しぶりに新記録が生まれたこと、12日には秋桜ロードレースin鴨川が実施されたこと、天気もよく、男女ともにいい記録が出たこと、車いすロードレースの選手達も楽しく走ることができたこと、その後5名が鴨川で合宿を行い、22日からドーハでの大会に参加すること、16日には田原小にて国際交流活動が行われたこと、

インドから小中学生10名が来校し、楽しく交流が行われたこと、18日には安房地区のPTAバレーボール大会が館山の藤原公園体育館で行われたこと、鴨川地区は、東条小、西条小、鴨川中の3チームが参加したが県大会には進むことができなかったこと、富山幼小が安房代表として県大会に進むことになったこと、同日に市子連の球技大会（ドッジボール大会）が開催されたこと、今年から高学年の部も行われるようになったこと等の報告がなされた。

7 議 事

(1) 「平成28年度鴨川市立幼稚園園児募集について」

- ・羽田子ども支援課長から、「平成28年度鴨川市立幼稚園園児募集について」資料をもとに説明がなされた。
 - ・野田教育長から、入園説明会は実施するのかという質問がなされ、羽田子ども支援課長から、入園希望を受け付けた後に実施するとの説明がなされた。東条地区には認定こども園OURSと東条幼稚園があるが、こうしたことにも絡んで保育料についてはどのように考えているのかという質問がなされ、羽田子ども支援課長から、保育料はこの度の子ども子育て支援法の施行に伴って、これまでの定額制から、保護者の負担能力に応じての「応能」という考え方が入ってくることで、これまで定額4000円であった保育料が所得段階に応じた金額の設定となること、鴨川市においては現在検討中であること等の説明がなされた。
 - ・村上委員から、認定こども園OURSと東条幼稚園、西条こども園、鴨川幼稚園等、公立幼稚園との園児数の関係、教育内容の違い等についてはどのように考えているのかという質問がなされ、羽田子ども支援課長から、認定こども園OURSは、多様なサービスを提供することができる魅力的な認定こども園であると言えること、園児数については、小さいお子さんをお持ちの家庭への事前のアンケート調査によれば、幼稚園を選ぶときに一番重要視するのは、その子どもが通うことになる小学校区にある幼稚園であったことから、多くの子どもが認定こども園OURSに通うということにはならないだろうと考えていること、認定こども園OURSと市立幼稚園における保育料との差はなく、認定こども園OURSの時間外（夜間や通常の預かり時間外）利用に関しては、他の園に通う子どもも利用することができる仕組み作りを現在検討していること等により、他園に大きく影響することにはならないであろうと考えているとの説明がなされた。加えて野田教育長から、他地区から認定こども園OURSへ行く子どもは少ないだろうと考えていること、ただ緊急的な利用に関しては必要に応じ有料で利用することになるだろうと考えていること等の説明がなされた。
- さらに村上委員から、来年度から保育料が応能負担になることをどのように周知する

のかという質問がなされ、羽田子ども支援課長から、説明会については、在園児の保護者を対象にどのように実施するのか検討しているところであること、来年度に関しては経過措置が必要であろうと考えていること等の説明がなされた。

- ・石井委員から、募集の前に説明会を設けるということが自然な流れであろうと考えるので、検討いただきたいとの要望があり、羽田子ども支援課長から、認定こども園 OURS はまったく新しい施設であるため説明会を設定したが、保育料については市と同様になるとの説明をしたこと、市立幼稚園については、幼稚園教育についての変更はなく、保育料について検討中であるため、現段階での説明会は考えていないとの説明がなされた。

- ・他に質疑なく、全員の了承が得られた。

8 その他

- (1) (仮称) 認定こども園 OURS への給食の提供について、山口学校給食センター長から説明がなされた。
- (2) 鴨川市立図書館「源氏物語講座」、天津小湊公民館まつりについて石井生涯学習課長から説明がなされた。
- (3) 各課長から「11月の教育委員会行事予定」について、資料をもとに説明がなされた。
- (4) 庄司学校教育課長から、「いじめ防止対策条例」について、原案を配付し、次回教育委員会議の議案とする旨の説明がなされた。
- (5) 庄司学校教育課長から、次回教育委員会の開催日時の確認がなされた。

根本教育委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成27年10月21日

鳴川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

会議録作成者 庄司 満治